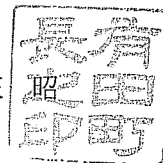




平成 25 年 12 月 12 日

原発なくそう！九州玄海訴訟  
原告団長 長谷川 照 様

有田町長  
田 代 正



原子力災害対策に関する質問事項について回答いたします。

- 1 (1) 定めていない。  
(2) 十分でない。必要に応じ国、県及び他の市町に対し協力を求める。  
(3) それぞれの方に応じ対応する。  
(4) 準備していない。飲料水等については、国、県及び他の市町に対し協力を求める。  
(5) 整備していない。  
(6) 告知していない。地区役員等を通して協力願う。  
(7) 訓練の経験が少ないため、迅速な行動が出来るよう訓練の積み重ねが重要。
- 2 (1) 有田町民の避難については検討している。  
伊万里市と協議が今後必要な状況。  
(2) 避難先の確保が出来る体制をお願いしたい。
- 3 (1) 一般災害及び原子力災害、共に、総括は総務課であるが、全課で対応。  
また、人数については業務に支障がない全職員及び消防団、自主防災組織等の協力を得る。  
専門的知識を持つ者はいないが、研修は受けている。総務課防災担当職員 2 名  
(2) 交付金、補助金はなし。
- 4 視察は行っていない。  
機会を捉え検討したい。
- 5 国、県、九州電力を含め課題克服に努めたい。
- 6 核廃棄物の処理など様々な課題がある現状では何とも言えない。